

◆**区の財政について**
 ①平成23年度決算についての認識と財政健全化の取り組みは。②来年度の一般財源の見通しは。③来年度に向けた財調協議の取り組みの考えを。④補正予算編成の所見を。

◆**産業振興について**
 ①(仮)産業振興会館の運営方針と果たすべき役割は。②担い手となる運営主体と組織づくりの支援を。③今後のファミリーバック運営の展望は。④産業振興会館の運営組織にはファミリーバックの活用と、人材の確保を。

◆**区民生活**
 ①多様な支援をワ

◆**決算について**
 ①決算についての区長の認識と評価は。②財源確保の取り組みと具体的な事業の実施は。③財政健全化への取り組みは。④多額の不用額発生原因と改善策への取り組みは。⑤基金活用のあり方と区民ニーズの高い事業の実施は。

◆**区長**
 ①厳しい財政運営と認識。②国の補助制度を導入した高齢者世帯日常生活支援事業等。③全事務事業を抜本的に見直す。④事業執行計画の変更等。事務事業を総点検。

◆**区長**
 ①「早期整備」の所見を。④外環の2と西武新宿線の立体化は一体整備を。

◆**外環について**
 ①早期完成と、整備にあたって残された課題の解決に向けた認識は。

◆**まちづくりについて**
 ①まちづくりに対する意

◆**いじめ問題に関するアンケート結果の活用を**
 練馬区議会自由民主党 関口和雄

◆**いじめ問題について**
 ①これまで区立小中学校

◆**いじめ問題について**
 ①いじめに対する教育長

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**いじめ問題に関するアンケート結果の活用を**
 練馬区議会自由民主党 関口和雄

◆**いじめ問題について**
 ①これまで区立小中学校

◆**いじめ問題について**
 ①いじめに対する教育長

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**危機管理について**
 ①自衛官OBの活用を。

◆**災害対策について**
 ①「ねりま防災カレッジ

◆**健康福祉**
 ①風疹対策を効果的に実施。来年度以降も実施。

◆**補助犬の普及啓発と動物愛護について**
 ①補助犬の避難所への同行

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。



◆**高齢者施策について**
 ①特別養護老人ホームの

◆**公園整備について**
 ①日本銀行石神井運動場

◆**環境まち**
 ①スポーツ活動を

◆**区民生活**
 ①一層の総合窓口

◆**財政計画について**
 ①区外へ転居した方や、

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。

◆**都条例に基づき区でも暴力団排除の条例の制定を。**
 ①本年中の制定を目指す。

◆**安全・安心な街、老若がほほえむ街づくり!**
 練馬区議会自由民主党 小野塚 栄作

◆**公園整備について**
 ①日本銀行石神井運動場

◆**環境まち**
 ①スポーツ活動を

◆**区民生活**
 ①一層の総合窓口

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。

◆**医療・介護の充実と連携で区民の健康を守れ**
 練馬区議会自由民主党 斉藤 静夫

◆**環境まち**
 ②交通広場機能向上策等を検討。

◆**教育について**
 ①スクールカウンセラー

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。

◆**不登校の原因・背景・対策などについて**
 ①不登校児童生徒への指導結果の状況を。

◆**教育長**
 ①各学校の対応で昨年度は小学生76人、中学生199人の不登校を解消。

◆**環境まち**
 ②交通広場機能向上策等を検討。

◆**教育について**
 ①スクールカウンセラー

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。

◆練馬が丘病院について

①10月から分娩取り扱い開始になる産婦人科医の体制は。また、リスクを伴う出産への対応は。②日大時代と比べ患者数(特に小児科)が伸びない原因は。③減員した小児科医を必要時に確保する体制は。④3年目黒字化経営までのスケジュールと見直しは。

健康福祉

①常勤医3名、非常勤医2名。更に確保。ハイリスクは総合周産期センター等紹介。②季節的な感染症流行がないことを推測。③関連病院から支援等。④平成26年度中に経常損益プラス目標。

◆練馬城址公園について

①官民協働による整備検討がされていたが、都が事業主体となり着手することとなった。検討状況は。②区として集客施設建設を迫及するの。③整備には区と区民との

◆区長の基本姿勢について

①原発について事故後も「核兵器と違い安全」との認識か。②外かく環状道路計画は国からデータが示されず、住民合意が不十分だが考えは。区長提案の青梅街道ICについて地元との話し合いは継続せよ。③光が丘病院を巡る発言、謝罪後の区民への説明責任は。

環境

①安全性等を総合的に考慮し、判断すべき。②合意形成の取り組みと手続きを経て事業化。ICは地元と区の主張を併記し内容をまとめた。③地域医療。④ねりまホットラインで区長自ら説明等。

◆高齢者虐待の対応について

①事件はモニタリングがなかった。困難事例は区が責任も対応を。②再発防止に向けマニュアル見直しを。③今後の介護者支援の取組みは。

◆協議の場を設けるべき

①具体化を継続するものと、状況変化により見直すものに再整理。②都市公園法等規定のもと調査、検討。③具体的協議の時期までに区民等の意見も踏まえてまとめる。

◆公契約について

①総合評価入札方式の項目を見直しと対象事業拡大を。

◆公契約条の制定を

①対象工事拡大に併せ、項目を追加。②考えていない。③行政アンケートについて。①低回収率で民意をどう捉えるのか。②回収率の目標設定は。③回収率を高めるた

◆放射能教育について

①福島だけでなく、全国の子どもが共有すべき。②原発事故を踏まえ、エネルギー選択等自ら判断できる授業を。③全ての学校で適切に指導できるよう支援。

どうなる?! としまえん(練馬城址公園)

練馬区議会民主党 倉田 れいか 無所属クラブ

◆公契約について

①調査内容に応じた精査。⑤効果や必要性を研究。

◆区図書館について

①従来のサービスの加えた事業の可能性の検討を。②視覚障がい者が利用する対面朗読室の設置とボランティア配置を全館へ。③新着・人気図書館資料については貸出し期間短縮の検討を。④電子

め工夫は。④調査の精度を

どう高めるのか。⑤第三者機関設置の検討は。⑥図書館情報システム更新の内容は。

◆区長室長

①より詳細に分析し有効活用。②区として一律に定めるものではない。③訪問回収等、調査内容に応じて

◆区図書館について

①従来のサービスの加えた事業の可能性の検討を。②視覚障がい者が利用する対面朗読室の設置とボランティア配置を全館へ。③新着・人気図書館資料については貸出し期間短縮の検討を。④電子

一人ひとりの命と人権を守る区政を

生活者ネット・市民の声 橋本 けいこ

◆障害者や障害者団体の意向把握等

①障害者や障害者団体の意向把握等。②国等の制度変更等を踏まえ、対応。③再生エネルギー推進について

◆公共施設への太陽光発電導入の実態と目標

①14の区立施設に導入。②目標は、区の全事務事業に伴うCO2排出量を26年度に4万4千391トンにすること。

◆自治体間の連携について

①防災面での連携を。②各種施策での積極的連携を。

◆危険管理

①災害時援助協定の有効性をより高める。②幅広い視点で連携に努める。

◆新病院の整備について

①基準病床数の増加要請に都からの回答は。②5病院構想の検討状況は。③新病院は西部区域に整備されたい。

◆区長の理解を得た

①一定の理解を得た。②医療法人への聞き取り。整備手法の検討等。③整備に向け積極的に取り組む。

◆大泉学園駅北口再開発について

①大泉学園駅北口駅前広場にアニメのモニユメントの設置を。また、整備後はイベントや展示の実施を。②区在住の漫画家を活用した観光施策を検討されたい。

◆アニメの活用を

①アニメの活用を進める。イベントは関係機関と連携し、検討する。②漫画

◆検討結果と計画変更の

状況は。②北口再開発は南口の既存設備との連携検討を。

◆交通安全確保について

①区内通学路の安全性は。②土曜授業に際し、土曜日のスクールゾーンの規制を。③通学路における防犯対策を。

◆アニメを活用したまちづくり

①緊急合同点検結果踏まえ、危険度の高い箇所から整備。②規制は困難。注意喚起の看板設置等の安全徹底に努める。③PTAと連携等。

◆災害時情報発信協定について

①区HPの運営に関し、ポータルサイト運営会社と災害時情報発信協定の取り組みを。②区長室長 先行事例を検討。

◆緊急合同点検結果

①緊急合同点検結果踏まえ、危険度の高い箇所から整備。②規制は困難。注意喚起の看板設置等の安全徹底に努める。③PTAと連携等。

◆災害時情報発信協定について

①区HPの運営に関し、ポータルサイト運営会社と災害時情報発信協定の取り組みを。②区長室長 先行事例を検討。

政策力で迅速に問題解決! 安全安心を実現!

練馬区議会自由民主党 高松 さとし

◆緊急合同点検結果

①緊急合同点検結果踏まえ、危険度の高い箇所から整備。②規制は困難。注意喚起の看板設置等の安全徹底に努める。③PTAと連携等。

◆災害時情報発信協定について

①区HPの運営に関し、ポータルサイト運営会社と災害時情報発信協定の取り組みを。②区長室長 先行事例を検討。

◆緊急合同点検結果

①緊急合同点検結果踏まえ、危険度の高い箇所から整備。②規制は困難。注意喚起の看板設置等の安全徹底に努める。③PTAと連携等。

◆災害時情報発信協定について

①区HPの運営に関し、ポータルサイト運営会社と災害時情報発信協定の取り組みを。②区長室長 先行事例を検討。

◆緊急合同点検結果

①緊急合同点検結果踏まえ、危険度の高い箇所から整備。②規制は困難。注意喚起の看板設置等の安全徹底に努める。③PTAと連携等。

◆節電対策について

①今年の区の節電の取り組みの実績、成果はどうだったか。また、今後の節電に向けた方針を聞かせよ。

◆電力モニター活用で一層の適切管理

①電力モニター活用で一層の適切管理。7月実績が22年比で約20%削減。電気料金削減に取組み、節電に努める。

◆再生可能エネルギーの普及促進について

①区の看板施策として積極的な推進を。②太陽光発電設備等の設置補助申請状況と今後の見直しを。③今後とも施策の強化・調査の徹底を。

◆重要施策として進める

①重要施策として進める。②7月末時点で25件、多数の申請の見込み。③検討。

◆大泉学園運動公園パーベキュー場の整備について

①大泉学園運動公園パーベキュー場の整備について。②施設の一層の充実を望む。

◆必要用具の配備

①必要用具の配備等、利用環境の向上に努める。

社会保障切捨て許さず、区民生活を守る区政へ

日本共産党練馬区議団 有馬 豊

◆区長の基本姿勢について

①安全性を確認できない原発に対し、区長は今でも「当面維持」の立場なのか。②原発からの期限を決めた早期撤退を区自らが決断し、国に強く求めよ。③自己責任や住民

◆自己責任や住民

①自己責任や住民の助け合いの仕組みにするなど社会保障制度を解体させる社会保障改革推進法の撤回を国に強く求めよ。④憲法25条の生存権を奪う生活保護制度の見直しは中止するよう国に強く求めよ。

総務

総務部長 環境部長 土木部長

環境

環境部長 土木部長

土木

土木部長

健康

健康部長 保健所長

保健所

練馬区保健所長

地域医療

地域医療担当部長

区長 区民生活 区民生活事業本部長 健康福祉 健康福祉事業本部長 環境まち 環境まちづくり事業本部長 企画 企画部長 危機管理 危機管理室長 総務 総務部長 区民 区民部長 福祉 福祉部長 健康 健康部長 保健所長 練馬区保健所長 地域医療 地域医療担当部長 環境 環境部長 土木 土木部長

◆区からの情報発信について
 ①スマートフォン版区公式HPの開設を。②スマートフォン対応の区独自のアプリケーション作成で観光案内等を。③区公式フェイスブックの開設を。④各所管でツイッター発信を。⑤区民へ情報格差が生じない工夫を。

◆区長室長
 ①検討。②研究。③災害時の活用の有効であり、検討を進める。④事務事業の特性に応じ、ツイッター等を活用。⑤情報発信手段を充実。

◆防災・減災対策について
 ①防災士研修受講料の助成や日本防災士機構と協定を締結し養成事業へ参加を。更に活用の道の構築を。②全小学校で心肺蘇生等の実施を。③防災行政無線電話自動応答サービスの周知を。④情報弱者への新災害情報システムの構築を。⑤避難拠点に公衆電

◆区の財政について
 ①区債の発行額が年々増大。更に調達金利削減に取り組み。②より低金利の民間資金活用等でコスト削減に努める。

◆施設等の維持管理について
 ①施設再編と併せ、断熱化や太陽光パネル・空調設置等、地域の中心施設として区立学校の有効活用を進めては。②年々増加する区道の維持補修・管理コストを補う方法は。

◆教育長
 ①区施設全体の有効利用の方向性を踏まえ、検討する。②道路占用料等々の財源を確実に確保し、必要な工事を適切に進める。

◆職員人件費について
 ①公務員の退職金は民間より約400万円高い。区も是正すべき。②職員の世代間給与配分適正化を進めるべき。

◆総務
 ①区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

話回線、手話ボランティア、筆談ボード等の配置を。⑥自家発電機などの操作に地域の専門家の協力体制の構築を。
 ◆危機管理
 ①防災士の養成は課題。区民防災組織と連携できるような取り組み。②消防署

◆区長室長
 ①検討。②整備を促進。事業者に設置を強く働きかける。③専用HPの開設や、専門的講義や実技研修を実施。

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

防災・減災の拡充で、地域防災力の向上を！

練馬区議会公明党 酒井妙子

と協力し、実施を働きかける。③災害時等に確実に活用できるように周知に努める。④グッズやイラストの活用等も検討。⑤検討。⑥地域の方の協力を受け、確実に維持管理。
 ◆障がい者施策について
 ①手話通訳者の設置を。②重度障がい者の方の親亡き後の施設整備を。③障害者福

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆土木
 ②計画策定を検討。③個別に検討。④情報収集の後、検討。⑤区の対策を検討。
 ◆LED購入助成について
 ①大規模な区立施設はLED電球に切替えを。②家庭用LED電球購入助成を。③全公共施設に太陽光発電設備の設置を。④区立施設の屋根貸し事業の導入を。⑤戸建住宅に太陽光発電設備の普及を。

◆環境まち
 ①美術館の展示室等で切り替えた。引き続き対応。②効果的方法を検討。③避難拠点となる学校へ優先して設置すべきと認識。検討を進める。④検討。⑤取り組む。

◆区施設建築物3/4違法
 法令遵守は行政の基本だが区846の施設中112棟に建築確認なし、631棟に完了届なしの違法建築だ。使用期限1年間の仮設建築物を22年間使用。調査報告を都に提出し違法事件全体を隠蔽計画か。耐震安全性の認定は不可能。違法建築物の調査費支出も高額な随意契約で許されない。

◆日大光が丘撤退は金の争い
 区と日大病院関係者の相互不信は区民無視の感情的な醜い金の争い。志村区長の日大嫌いと順天堂厚遇も囁かれる。一方に偏る行為は慎むべきだ。明確な医療計画確立を。練馬光が丘病院が

◆区民には納税義務か
 求められ調査し、結果を報告。区民に信頼される病院になるよう支援。病床の確保や医療連携体制の整備等も含め、策定中の地域医療計画で明示。
 ◆外環道・外環の2建設問題
 外環は地下40mから関越高架との高低差は70mもあり、耐震補強済みの高架橋脚は、東日本大震災でも地震による落橋なし。関越の高架橋脚は、耐震補強完了を確認。
 ◆職員懲戒と区長記者会見
 管理職職員の許せない倫理上の不正行為発覚。厳正な処分を。不正者に安易な個人情報保護などない。内部告発者には厳しい事情聴取と口止め脅し。区政の不正浄化、公明化を望む。区長自ら記者会見で区政情報を発信すべきだ。

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

区政を問う

一般質問(要旨)

◆区民には納税義務か
 求められ調査し、結果を報告。区民に信頼される病院になるよう支援。病床の確保や医療連携体制の整備等も含め、策定中の地域医療計画で明示。
 ◆外環道・外環の2建設問題
 外環は地下40mから関越高架との高低差は70mもあり、耐震補強済みの高架橋脚は、東日本大震災でも地震による落橋なし。関越の高架橋脚は、耐震補強完了を確認。
 ◆職員懲戒と区長記者会見
 管理職職員の許せない倫理上の不正行為発覚。厳正な処分を。不正者に安易な個人情報保護などない。内部告発者には厳しい事情聴取と口止め脅し。区政の不正浄化、公明化を望む。区長自ら記者会見で区政情報を発信すべきだ。

違法区政・職員懲戒でも区民には納税義務か

オンブズマン練馬 土屋としひろ

◆日大光が丘撤退は金の争い
 区と日大病院関係者の相互不信は区民無視の感情的な醜い金の争い。志村区長の日大嫌いと順天堂厚遇も囁かれる。一方に偏る行為は慎むべきだ。明確な医療計画確立を。練馬光が丘病院が

◆区民には納税義務か
 求められ調査し、結果を報告。区民に信頼される病院になるよう支援。病床の確保や医療連携体制の整備等も含め、策定中の地域医療計画で明示。
 ◆外環道・外環の2建設問題
 外環は地下40mから関越高架との高低差は70mもあり、耐震補強済みの高架橋脚は、東日本大震災でも地震による落橋なし。関越の高架橋脚は、耐震補強完了を確認。
 ◆職員懲戒と区長記者会見
 管理職職員の許せない倫理上の不正行為発覚。厳正な処分を。不正者に安易な個人情報保護などない。内部告発者には厳しい事情聴取と口止め脅し。区政の不正浄化、公明化を望む。区長自ら記者会見で区政情報を発信すべきだ。

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

◆区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

常任委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
企画総務委員会	10月17日(水)	沖縄県石垣市	・すぐやる課の取組みについて
	10月19日(金)	沖縄県糸満市	・商店街ネーミングライツについて
区民生活委員会	10月18日(木)	沖縄県	・太陽光発電システムを設置した市庁舎について
	10月19日(金)	沖縄県那覇市	・沖縄県平和祈念資料館について
健康福祉委員会	10月24日(水)	沖縄県読谷村	・沖縄県公文書館について
	10月26日(金)	沖縄県うるま市	・沖縄県立博物館・美術館の運営について
環境まちづくり委員会	10月25日(木)	愛媛県今治市	・スポーツ振興(NAHAMARSONの取り組み)について
	10月26日(金)	愛媛県松山市	・読谷村健康づくり応援店支援事業について
文教児童青少年委員会	10月24日(水)	沖縄県	・沖縄県発達障がい者支援センターについて
	10月25日(木)	福岡県	・うるま市健康施策と健康福祉センターについて
健康福祉委員会	10月24日(水)	熊本県熊本市	・沖縄県立総合精神保健福祉センターについて
	10月25日(木)	福岡県	・しまなみアースランド(今治西部丘陵公園)について
環境まちづくり委員会	10月24日(水)	熊本県熊本市	・都市景観について
	10月25日(木)	福岡県	・くまもと森都心プラザ図書館について
文教児童青少年委員会	10月24日(水)	福岡県	・熊本市児童相談所について
	10月25日(木)	福岡県	・福岡若者サポートステーションについて

平成24年第三回定例会の一般質問は、9月10日・11日・12日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。